

< HEAD > < /HEAD >

HTML のヘッド部は < HEAD > 要素の内容である。ヘッド部の内容はページには表示されない。その代わり、ヘッド部の仕事は文書のメタデータを含んでいる。メタデータとはデータを説明するためのデータである。構造を意味するタグ。

記述例

```
<HEAD>
  <META charset="utf-8">  <!-- 日本語と認識できるように指定 -->
  <TITLE>解体新書</title>
</HEAD>
```

タグ一覧

- < TITLE >

この文書のタイトルを指定する。HTML文書のヘッダ部に**一度だけ**記述する。タイトルは、ブラウザのツールバー、履歴、検索エンジンの検索結果などの表示で反映される。HTMLタグ、HEADタグ、BODYタグは省略可能だが、TITLEタグだけは省略することができない。タイトルに日本語を用いる場合は、先にMETAタグで文字コードの指定を行っておくことが推奨されている。

記述例

```
<HEAD>
  <META charset="utf-8">  <!-- 日本語と認識できるように指定 -->
  <TITLE>解体新書</title>
</HEAD>
<BODY>
  ここが本文新書
</BODY>
```

実行結果



- **< META >**

HTML文書内で使用される特殊なタグであり、メタデータ（文書に関する情報）を指定するため用いる。

属性一覧

- **文字セットcharset**

HTML文書の文字エンコーディングを指定する。一般的な値はUTF-8である。前述にもあるようにTITLEに非ASCII文字(日本語等)を用いている場合はTITLEタグの前に記述する必要がある。

記述例

```
<META CHARSET="UTF-8"> ※ASCII+日本語  
<META CHARSET="Shift_JIS"> ※日本語  
<META CHARSET="ISO-8859-1"> ※ラテン文字
```

- **アプリケーション名 name="application-name"**

Webアプリケーション名を指定するが、Webアプリケーションではない通常ページの場合には指定してはいけない。

記述例

```
<meta name="application-name" content="KaitaiSinsho">
```

- **筆者名 author="author"**

HTML文書の著者を明記する。画面上では表示の変化はない。

記述例

```
<meta name="author" content="Fukachan">
```